

事業所名 トーマス

公表:令和 2年 3月 17日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			管理者:1 児発管: 1 保育士:1 児童 指導員:4 指導員:	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		運動、学習等の部屋を明確化している	バリアフリー化はされていない
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			清掃:療育終了後毎日実施	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ会議:月1回、療育内容・業務内容等話し合いを行い情報の共有・改善	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表を配布実施。結果を基に業務改善等に繋げていきます。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価表を配布実施。結果を基に業務改善等に繋げていきます。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日替わり・月替わりで活動プログラムの作成し、担当・役割を設定	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼にて確認	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		療育の振り返りや改善点等は、スタッフ間での打ち合わせや連絡ノートにて全スタッフへの情報の共有を概ね行って	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		障がいのない子どもと活動する機会は設けていない

	⑳	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		保護者からの、家庭・幼稚園・保育園内での相談があるときには、随時対応	
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉔	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	㉕	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			今後、茶話会や保護者会などの開催を予定している
	㉗	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			送迎時や連絡ノートでの相談等、随時対応	
	㉘	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の行事のお知らせをお手紙にて発行し、毎日の活動に関しては、スタッフブログにて発信	
	㉙	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	㉚	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				お祭りや七夕等の行事の際には地域の方と連携している
	非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			スタッフ会議にて、資料を参考にしながら周知
㉝		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
㉞		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			スタッフ会議にて、資料等を参考に共有	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			スタッフ会議にて、資料等を参考に共有	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和2年3月17日

事業所名 トーマス

保護者等数(児童数) 13名 回収数 9名 割合 70%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				活動と学習の場が別なので気持ちの切り替えがしやすく良いと思う	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	9				子どものことでもスタッフの方が詳しいと思うことがある。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			1	活動の場、学習の場、職員室(事務スペース)と子どもにもわかりやすいところが良い。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9				色合いがとても明るく気持ちが前を向ける空気感だと思う。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	9				日々の報告も細やかで、家での様子も聞いてくれ反映されている。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			1		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9					
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9				毎日、音読体験できないようなことができるので感謝している。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	1	1		
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9					
保護者への説明等	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	7	2				
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	3	1	1	困った時やわからないことがあれば、すぐに助言をもらったり、方向性を指してくれ	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていくか	9				毎回記録用紙に書き添してくれるので、「お返事も書けて双方で」要めることが出来る。	
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	4			もつと行ってほしい。	今後は面談等の場をより設けられるように検討していきます。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	3	1	保護者同士の連携や交流の場に参加したい。	今後は茶話会や保護者会の開催を今まで以上に設けられるように検討していきます。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9				なげかけたことやお願いしたこと丁寧に向き合ってくれる。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9					
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8			1	ホームページを見る機会が無くわからない。	毎日の活動はFacebookで、その他のことに関してはホームページやお手紙で発信しています。
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9					
	非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	4	3		2	スタッフ間で共通認識しているなら問題ないと思う。
㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		4	1		4	報告として聞いたことが無い。	年間2回の避難訓練を行っています。
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	9				とても楽しみにしている。休みの日も行きたがる。	
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	9				200%満足している。安心して預けられる。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 2年 3月 17日

事業所名 トーマス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			管理者:1 児発管:1 保育士:1 児童指導 員:4 指導員:2	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか		○			バリアフリー化はされて いない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフ会議:月1回、 療育内容・業務内容 等話し合いを行い情 報の共有・改善	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			評価表を配布実施。 結果を基に業務改善 等に繋げていきます。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○				
適切な支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○			日替わり・月替わりで 活動プログラムの作 成し、担当・役割を設 定	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか		○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	○			朝礼にて確認	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか	○			療育の振り返りや改善点 等は、スタッフ間での打 ち合わせや連絡ノート にて全スタッフへの情報 の共有を概ね行っている	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○					
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○					
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか						
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○					
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在、卒業児はいないが卒業児が出た際は行っていく予定である	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		障がいのない子どもと活動する機会は設けていない	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時や連絡ノートでの相談等、随時対応	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			保護者からの、家庭・幼稚園・保育園内での相談があるときには、随時対応	
	保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
		㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				送迎時や連絡ノートでの相談等、随時対応
㉒		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			今後、茶話会や保護者会などの開催を予定している	
㉓		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○					
㉔		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月の行事のお知らせをお手紙にて発行し、毎日の活動に関しては、スタッフブログにて発信	

	③⑤ 個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑦ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				お祭りや七夕等の行事の際には地域の方と連携している
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				スタッフ会議にて、資料を参考にしながら周知 保護者にも行事のお知らせに記載し周知
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				スタッフ会議にて、資料等を参考に共有
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				スタッフ会議にて、資料等を参考に共有

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。



公表:令和 2 年 3 月 17 日

事業所名 トーマス

保護者等数(児童数) 20 回収数 12 割合 約 60 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12					
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11			1		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12					
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12					
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9			3		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12					
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1		3		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			2		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12					
	⑭	個人情報に十分注意しているか	12					
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12					
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			1		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			とても楽しみにしている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12					

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。